

(i) 2020年オリ・パラ大会の開催を契機として、日本文化の魅力を国内外に発信する文化プログラムや日本から多様な文化を発信する事業を実施し、我が国の文化芸術の更なる振興及び次世代への継承・発展を進めるとともに、文化を活用した観光振興・地方創生・共生社会の実現を図る取組

No.	申請団体	事業名	概要
1	株式会社エス・エー・ピー	スサノオ・ファンタジア—現代の語り部、声優による日本神話の世界	日本の新たな魅力を海外及び次世代へ向けに発信し、日本の歴史と文化への共感と理解を深めるとともに、地域に存在する文化財の価値・魅力を発信し、地域の文化財を活用した観光振興を推進するため、日本の歴史と精神の原点ともいうべき「日本神話」とゆかりの深い神社において、海外を含めて若い世代の支持を多く集めている声優による「日本神話」の朗読劇を実施する。
2	特定非営利活動法人スローレーベル	インクルーシブな社会づくりのための舞台芸術創作活動 2020年に向けたワークインプログレス	障害者個人の成長や芸術関係者のスキルアップを促進するとともに、今後より多様性が求められる社会への効果を実証・発信するため、国内の障害者芸術活動の現状を作品制作・発表やプレゼンテーションを通じて紹介するとともに、海外アーティストを招聘し、日本の障害のあるパフォーマーとの作品制作・発表及びソーシャルサーカス等を活用した社会的課題解決の取組の調査研究、ワークショップ等を実施する。
3	公益財団法人江戸糸あやつり人形結城座	東京都無形文化財×テクノロジー×ネット文化の融合 映像演出による「江戸糸あやつり人形inニコファーレ」「江戸写し絵on春の隅田川船上」上演とネット中継	現代における新しい伝統芸能の在り方を提案するとともに、古典演目の魅力を次世代に向けて発信するため、数百年続く日本の伝統芸能である「江戸糸あやつり人形」及び「江戸写し絵」を、映像テクノロジーの技術・表現を取り入れた演出で上演及びネット配信するとともに、機材・技法、技芸員や人形の動きをテクノロジーの視点から解明し、説明動画の配信や成果の展示を実施する。
4	株式会社ぐるなび	地域の食と文化芸術のコラボレーションによる新たな価値を生み出す「日本食文化レガシー」創出事業	文化芸術基本法に新たに追加された「食文化」の価値向上、地域の担い手育成、文化芸術の新たな価値創出、育成、活用を推進するため、地域の寺社、歴史的建造物、文化施設等において、伝統芸能や現代アート等とコラボレーションして空間を演出しつつ、地域の料理人が地元食材、伝統工芸品等を用いながら料理を提供する事業を実施する。
5	一般社団法人アート東京	World Art Tokyo -Vibrant Planet - If the world is our vibration 各国大使推薦の次世代アーティストと日本の次世代プロデュース人材による国際展	諸外国との連携を強化し、相互交流を生み出すとともに、各国のアートシーンから生まれる未来の才能を東京から国内外に発信するため、各国の駐日大使が将来グローバルな活躍が期待される自国の現代アーティストを推薦する形で国際展覧会を実施する。展覧会には、日本の芸術系大学から次代を担う若手キュレーターが参加し、若手人材育成の機会もあわせて創出する。

## 【応募・採択状況】

応募件数	37
採択件数	5
採択率	13.5%

(ii) 文化芸術活動への支援を促進し、持続可能な文化振興モデルを新たに構築するための取組

No.	申請団体	事業名	概要
1	公益財団法人さいたま市文化振興事業団	全国文化ボランティア推進フォーラム～東京オリンピック・パラリンピック文化プログラムでの活躍に向けて～	文化ボランティアの活性化を推進するため、文化の祭典でもある2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を絶好の機会と捉え、英国や国内からゲストスピーカーを招聘する形で全国文化ボランティア推進フォーラムを開催し、文化プログラムでの具体的な取組例や、現状における実践的な取組を発信する。

## 【応募・採択状況】

応募件数	6
採択件数	1
採択率	16.7%

平成 30 年度戦略的芸術文化創造推進事業（二次募集）  
協力者会議委員名簿

（五十音順）

- |       |                                                            |
|-------|------------------------------------------------------------|
| 五十嵐 晃 | 独立行政法人芸術文化振興会<br>国立劇場営業部長                                  |
| 石綿 祐子 | 公益財団法人東京都歴史文化財団<br>アーツカウンシル東京 企画室<br>オリンピックパラリンピック文化戦略担当課長 |
| 倉森 京子 | 株式会社NHKエデュケーショナル<br>特集文化部（美術） 専任部長                         |
| 若林 朋子 | 立教大学大学院特任准教授<br>プロジェクト・コーディネーター／プランナー                      |
| 綿江 彰禪 | 一般社団法人芸術と創造 代表理事                                           |